

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895  
FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

社員が顧客の視点に立ち自分の仕事のやり方を考える 村田 恒夫 (村田製作所社長)

1. 電子部品の市場環境は、ここ数年で激変した。最近では韓国、台湾勢の台頭等で、かつてほどの競争力はなくなりつつある。リーマンショック以降に大きく業績が低迷したのは、その兆候とも言えるだろう。しかし、課題は、ライバルや市況などへの対応よりも、むしろ社内全体の意識にあると見ている。社員の危機意識も薄く、経営に対する参画意識が薄れていた。
2. 当社は、2005 年から様々な組織改革を進めてきた。試みの 1 つとして、2007 年 11 月に「MIRAI 活動」という制度を設けた。複数の部門を横断して、新しい事業の製品のコンセプトなどを出し合う仕組みだ。その結果、社内に新しい組織風土ができ、新たなビジネスの種が生まれてきた。
3. これまで当社は、どちらかというトップダウンで物事が決まっていた。しかし、指示を待つだけの組織では、いずれ立ち行かなくなる。個々の社員が自発的に動く組織が理想になる。何より重要なのは、個々の社員が顧客の視点に立って自分の仕事のやり方を考えること。上司から言われた通りにやるだけでは、お客様が喜ぶことはなかなか見つけられない。自分で考えて、臨機応変に動ける社員を増やすことが、ひいては不況を乗り越えて、会社の成長につながると信じている。

(参考:「日経ビジネス」2010 年 3 月 8 日号)

## 幹部への活きた言葉

課長の仕事

佐々木常夫 (東レ経営研究所社長)

1. 部下の仕事に手を突っ込みつつ、部下の気持ちを前向きにするためには、話をよく聴くことも大切です。会社の仕事には、そんなに難しい仕事はありません。できるかどうかは、仕事をやり抜こうというモチベーションがあるかどうかにかかっています。部下のモチベーションをいかに高くするか、それが課長の仕事です。
2. 肩を張らずに自然体で生きる姿は人をほっとさせますし、この人と何か話をしてみたい、一緒に仕事をしてみたいと思うものです。自分の周りに垣根を作らない人が他人と仲良くできるのです。課長がそのように振る舞うことができれば、部下はずいぶんと仕事がしやすくなるものです。

(参考:「週刊東洋経済」:2010 年 3 月 13 日号)

## 経営者のための営業学

一人の消費者としてサービスを体験する

1. 名経営者だからといって、未来を予知する特殊な能力を持っているわけではない。彼らと平凡な経営者との最大の違いは、「今、起きている現象から将来起きることを推論する力」にある。現状から未来を推察する力は、結局、「日ごろからいかに今を観察しているか」によって決まる。実際、名経営者と称される人の多くは、時代の「空気」を読む努力を怠らない。
2. 移動時間を使って新聞やビジネス誌にできる限り目を通し、勉強会や講演会にもこまめに顔を出す。さらに、忙しい合間を縫って街を歩く。小売店では売れ筋をチェックし、気になる新商品があれば記憶にとどめる。一人の消費者としてさまざまなサービスも体験する。名経営者は「時流」を読み、それをベースにして、客観的に自社の未来図を描いていく。(参考:「日経トップリーダー」2010 年 5 月号)

## 古典に学ぶ

批評的態度というもの

「批評ということは、ともすると悪口や非難に陥りやすいものですが、それはとかく傍観的な態度にとどまって、真に自己に吸収して、自己を太らすという態度には、なりにくいものです。人間は批評的態度にとどまっている間は、その人がまだ真に人生の苦勞をしていない何よりの証拠だとも言えましょう」

(参考: 森 信三「修身教授録抄」: 致知出版社)